

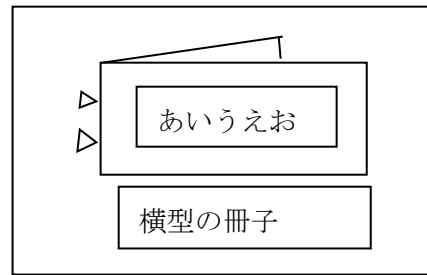
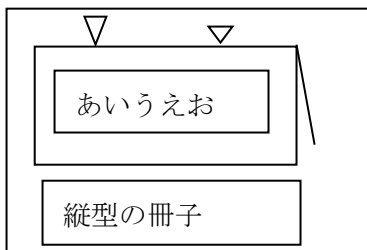
製本のススメ

Vol. 160

秋空高く晴れ渡り 行楽や運動会には絶好の季節ですね。日頃運動不足の方にはお天気の日にぜひ外に出てみてください。秋は短くてすぐに北風が吹いてきますから、この時期に運動を始めるのも良いかもしれませんね。

今回は**横長本の面付け**の話し

最近 横本での勘違いをされている方が多いように見受けられます。横長・横本・横型と呼び名は様々ですが いずれの場合も冊子の内容が横書きだからではなく あくまでも製本での綴じ側が長辺か短辺かで決まります。例えば A4仕上りのプログラムを例にすると**内容が縦書きであっても綴じ側が短辺ならば横長の冊子という扱いになります。**



横本の加工は想像以上に扱いにくく また仕上がりサイズによっては加工できない場合も起こります。当然加工単価も割高です。電話での問い合わせや 打ち合わせの時には勘違いの内容にしましょう。A4の中綴じですと言われて見積もりをしたら 実は横長で加工できないという話もよくあります。横本は規格外という扱いです。また横型の場合は面付けも本掛けとは違います。特に中綴じでは加工することができませんので 十分にご注意ください。



Tea break

まもなく酉の市 今年はお酉まで。毎年お酉様で熊手を買いますがこの際にみんなで手を打ってもらうのは嬉しいものです。

さてこの「手締め」ももとは争い事でもめた同士が 和解の際にお互い刃物など持っていない事を示す為 指を開いて手を広げ拍手をしたことが始まりだそう。大相撲で土俵に上がった力士が拍手して両手を左右に広げるのも同様の意味があるそうです。ちなみに一本締めは三本締めの略式ですが、地方により打ち方も変わります。今年一年「シャンシャン」と締まりますように。

弊社 HP は www.isekiseihon.com

facebook は 「井関製本の日々」

by (株) 井関製本